



兵協連だより

HYOGO CONSUMER'S CO-OPERATIVE UNION

2012 **5**



4月7日(土)、甲南女子大学生生活協同組合 学生委員会主催の「新入生歓迎会」が開かれました。約120名の新入生が参加し、大学生活スタートの第一歩として、仲間づくりの場になりました。
(関連ページP.8)

二つの大震災を経験して！

生活協同組合の役割

2011年3月11日に発生した「東日本大震災」は、マグニチュード9・津波・広範囲・原発事故など、これまで経験したことのない複合型大災害により、多くの犠牲と建物の損壊、そして今なお放射線の影響により避難を強いられている住民がいる中で、その復興の道筋は途方も無く遠いように思われます。

兵庫県民である我々にとつては、あの「阪神・淡路大震災」を経験しているだけに、遺族の方々、被災された方々や避難されている方々の思いは、痛いほど良く分かります。

私自身「阪神・淡路大震災」の時は被災者として、そして「東日本大震災」では全労済の責任者の一人として、種々の活動に取り組んできました。

今回このような執筆の機会をいただいたので、二つの大震災を経験して、生協の役割の大切さを改めて認識しましたし、その中から感じたことをご紹介したいと思います。

その前に、労済運動の生い立ちから現在に至るまでの歴史について簡単に述べます。

今から遡ること約60年前、当時の労働界では利益追求ではなく、僅かな掛金で生命や火災の危険から組合員を守る社会保障制度（いわゆる共済制度）を、労働者自らの手で立ち上げたという機運が高まり、1954年に全国で初めて全大阪労働者生活協同組合が設立されました。

そしてその翌年の1955年には、新潟県で大火災が発生し、掛金収入額を上回る共済金の支払いという困難に直面しましたが、有力35労働組合を通じて労働金庫融資を受け、共済金を全額一括支払い、この試練を乗り越えました。これが「労済運動」の原点です。

このような「団結」と「助け合い」の精神は、社会的期待を高め、労働組合による労済運動が全国的に広がっていき、そして1960年4月兵庫県にも念願の「兵庫労働共済生活協同組合（兵庫労済）」が設立さ

CONTENTS

- | | |
|--|--|
| 2. 想点 | 9. 単協通信 姫路医療生活協同組合／
神戸市民生活協同組合 |
| 4. 兵協連 第5回理事会開催報告 | 10. 協同組合のかけ橋 |
| 5. 兵協連 第62回通常総会開催のご案内 | 11. 兵庫県のページ |
| 6. 第90回 国際協同組合デー・兵庫県記念大会のご案内 | 12. 2012年度（平成24年）通常総（代）会 日程一覧
事務局人事異動／県連日誌／編集後記／お詫び |
| 7. 単協通信 生活協同組合コープ自然派兵庫／
甲南大学生生活協同組合 | |
| 8. 単協通信 甲南女子大学生生活協同組合／
尼崎医療生活協同組合 | |



兵庫労働共済生活協同組合 理事長
全労済兵庫県本部 本部長

酒井 行雄

(さかい・ゆきお)

れました。

その後、労済運動は順調に事業拡大し、1974年には近畿2府4県の労済が統合。1976年に念願の全国統合を果たし「全国労働者共済生活協同組合連合会（全労済）」が誕生し現在に至っています。

あれから17年も経過しますが、1995年1月17日に「阪神・淡路大震災」が発生しました。当時の記録を見てみると、全労済の火災共済は、地震による被害は保障の対象外でしたが、その日のうちに臨時役員会を開催。被災組合員の生活を守るため、火災共済の支払い基準の拡大を決定し、185億円余の見舞金を決定し、185億円余の見舞金を共済金を支払ったとあります。そして、この出来事は助け合いを基本理念とする全労済だからこそなした対応であり、現在の自然災害共済に繋がっていきます。

当時私も見舞金をいただき「全労済は本当に組合員のための組織だね」と仲間と話したことを思い出します。

2011年3月11日、今でもテレビの映像が鮮明に脳裏に焼き付いている「東日本大震災」が発生しました。全労済は直ちに災害対策本部を設置し、3月23日には第一次現地調

査を開始、その後全国動員は8月31日までの161日間行い、総動員数延べ30,972人、兵庫からも延べ492人が現地調査に行きました。

また共済金・見舞金の合計は、約1,175億円（2012年3月末現在）お支払いすることができましたし、被災された方々からは、批判の声もありましたが、総じて迅速な対応、接し方や態度に好印象をもっていたいただいたものと受け止めています。

さて、直接的、間接的に二つの大震災を経験した中で、私が共通して感じ、誇りに思った事があります。日本人気質が大いに影響しているかもしれません。外国の方も同じ事を言っていました。それは「あれだけの惨事の中で、なぜ暴動が起きないのか」という事です。

色々理由はあると思いますが、私は『絆・助け合い・つながりの精神が日本人の心に脈々と受け継がれているからだ』と捉えています。

被災された地域では、お互いがお互いを思いやり、助け合い、絆を大切に。苦しみを分かち合い、明日を見つめて共に生活していく……！これは協同組合そのものではないで

しょうか。

協同組合は経済と社会がグローバル化する中で、地域社会に根ざして、人々の助け合いを促進することによって、生活を安定させコミュニケーションを活性化させる役割を持ちます。被災地域での行動や活動を見てみると、自然と協同組合運動の理念を実践している事が手に取るようになります。

日本における協同組合の誕生は、誰に強要されたものでもなく、日本人のDNAから自然発生したものであり、そしてこれからも育っていく。不謹慎かもしれませんが、震災を通じてそんな思いを抱きました。

今年には国際協同組合年です。これを契機に協同組合運動を、さらに拡大発展させたいものです。全労済は、人と人とのつながりが希薄になっていく時代だからこそ共済の基本理念である「助け合い」の原点に立ち返りながら「Heartful（心のこもった）」・「Heartfull（心を満たす）」な活動を展開し、これからも「組合員の全労済」として歩んでいきたいと思えます。

「あなたにずっとハートフル」
ひと・つながり・たすけあい、
そこからはじまる未来。

2011
年度

兵庫県生協連 第5回理事会報告

- I. 開催日時 2012年4月2日(月) 午後2時～4時
II. 開催会場 兵庫県民会館 12階「1201」
III. 出席者 本田会長理事、寺尾副会長理事、大西専務理事、
高橋、福島、大槻、新保、伴、大沼、小野田、酒井（以上、理事）
藤田、金丸、秦（以上、監事）

〈協議事項〉

- (1) 兵協連第62回通常総会の開催ならびに付議事項について
- (2) ①兵協連2011年度活動報告（案）および2012年度活動計画（案）について
②2011年度一般会計・特別会計決算（案）、2012年度一般会計・特別会計予算（案）について
- (3) 役員報酬（案）について
- (4) 任期満了に伴う役員改選と役員推薦委員会の設置と進め方について
- (5) 常勤役員の退職慰労金の支給の件について
- (6) 議案決議効力発生の件について
- (7) 兵庫県消費生活協同組合指導検査での指摘事項に対する県への報告内容および規則の改正について
- (8) 2012国際協同組合年・2012年度兵庫県生協大会開催（案）について
- (9) 日生協関西地連運営委員の推薦について
- (10) 兵庫県労働者福祉協議会の役員推薦について

〈報告事項〉

- (1) 「会員生協の概況報告」各出席理事・監事より報告
- (2) 前回理事会から4月初旬までの兵協連諸行事・諸活動報告
- (3) 2011年度兵協連研修実施報告
- (4) 兵協連第5回生協対策資金貸付審査会開催報告
- (5) ピースアクション2012の取り組みについて
- (6) 兵庫 JCC 活動報告
- (7) 2012国際協同組合年・第90回国際協同組合デー兵庫県記念大会開催（案）について
- (8) 近畿労働金庫よりのつなぎ融資について
- (9) 兵庫県、神戸市からの平成24年度生協対策資金について
- (10) 兵庫県 神戸市関連の人事異動について



兵庫県生活協同組合連合会 第62回通常総会開催のご案内

兵庫県生活協同組合連合会第62回通常総会を下記の日程で開催いたします。
会員各位におかれましては、ご多用のところ恐縮に存じますが、ぜひご出席いただきますよう、ご案内申し上げます。

記

1. **開催日時** 2012年6月27日(水) 午後2時～4時

2. **会 場** 兵庫県民会館・11階パルテホール
神戸市中央区下山手通4丁目16-3
TEL：078-321-2131
(JR・阪神／元町駅下車・北へ徒歩約7分、神戸市営地下鉄／県庁前駅下車)

3. **議 題**
 - 第1号議案 2011年度活動報告および決算報告（一般会計ならびに特別会計
貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案）承認の件
以上に対する監査報告

 - 第2号議案 2012年度活動計画および一般会計ならびに特別会計
収支予算案承認の件

 - 第3号議案 役員選任の件

 - 第4号議案 役員報酬決定の件

 - 第5号議案 常勤役員の退職慰労金支給の件

 - 第6号議案 議案決議効力発生の件

※「代議員証」は代表者印を捺印のうえ、総会当日必ずお持ちください。

※ご欠席の場合は、総会当日までに「書面議決書」または「委任状」を県連事務局まで
お届けください。

◆ご出席は、5月18日(金)までにご連絡いただきますようお願いいたします。

「2012国際協同組合年 第90回 国際協同組合デー・兵庫県記念大会」 のご案内

～協同の力で未来を拓く 協同組合がよりよい社会を築きます～

国際協同組合デーは、世界中の生協や農協、漁協、森林組合など協同組合の発展を願って祝う日。兵庫県では毎年7月の第1金曜日に各協同組合の関係者が集まり記念大会を開催しています。

今年度は、国連が定める「国際協同組合年」。

7月6日(金)、神戸市にて「国際協同組合デー・兵庫県記念大会」を開催いたします。記念講演は、牡蠣養殖家、NPO法人「森は海の恋人」代表で、国際的に活躍の畠山重篤さんによる記念講演です。

- と き：2012年7月6日(金) 13:30～16:00
- ところ：神戸市立東灘区民センター うはらホール
- プログラム

I部 記念式典：主催者あいさつ
来賓あいさつ
兵庫JCC宣言

II部 記念講演：

テーマ：「海と共に生きる～震災復興と 森は海の恋人運動～」

講師：畠山 重篤氏



プロフィール

●1943年中国上海生まれ。牡蠣養殖業。海の環境を守るために「牡蠣の森を慕う会」を結成。1989年より漁民による広葉樹の植林活動「森は海の恋人」運動に取り組む。●2003年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰。●2004年宮沢賢治イーハトーブ賞受賞。●2012年国連が森林の保護に取り組む人に贈る「森の英雄（フォレスト・ヒーローズ）」を受賞●東日本大震災では津波で母親を亡くし、養殖施設も失ったが、震災から数カ月で海が再生する姿を見て、2011年5月ごろから植林を再開した。●有限会社水山養殖場代表取締役、牡蠣の森を慕う会代表、NPO法人「森は海の恋人」代表、京都大学フィールド科学教育研究センター社会連携教授

■参加人数：650人・入場無料（先着順）

- ・「入場整理券」が必要です。事前にお申し込みください。
- ・お申し込みが定員を超えると人数制限をお願いする場合がありますので、ご了承ください。

■主催：兵庫県協同組合連絡協議会（兵庫JCC）

（兵庫県生活協同組合連合会・兵庫県農業協同組合中央会・

兵庫県漁業協同組合連合会・兵庫県森林組合連合会）

■お申し込み・お問い合わせ：兵庫県生活協同組合連合会（担当：三宅）

TEL：078-391-8634 FAX：078-392-2059

生活協同組合コープ自然派兵庫

濱醬油さんに習おう お味噌と塩麴

2月27日(月)、神戸市垂水勤労市民センターにて、味噌を使った料理教室を行いました。コープ自然派兵庫では毎年2月頃、地区会主催のお味噌作りのイベントを開催しています。今年は、塩麴がすごいブームで、塩麴も一緒にやりたいという声が多く、このような企画になりました。さすがに、ブームのおかげで募集人員30名の2倍近くの応募があり、抽選になりました。今年はCブロック地区会(明石市・垂水・長田・兵庫区)では、チーム活動メンバーで料理研究家の森さんが、塩麴を使ったイタリアンのメニューを講習してくださいることになりました。



濱醬油さんの濱さんが味噌作りの実

演をしました。それから、塩麴の作り方も細かく説明してください。あとは、それぞれが糶を家に持ち帰り、自分で作ることに。そのあと、森さんのレシピで、神山鶏の胸肉と野菜の塩麴蒸し、ブルスケッタ、デザートのリンドの塩麴煮などを、みんなで作って試食しました。結構ボリュームがあって大満足でした。料理のほうは時間の都合もあり、あらかじめ下ごしらえはしておきました。が、みなさんで分担して料理を作り、あと片づけもしました。食事の後、各チームから代表で一人ずつ感想を言ってもらいました。お子さんとご一緒の若いお母さんたちが「赤ちゃんと一緒に参加できて、とてもよかった」と感想を述べられました。この日は組合員さんたちの交流を深め、また、自然派の商品を知っていただき、生産者のみなさんと、直接触れ合うことができるのが好評でした。これからもこのようなイベントで、自然派の組合員さんの交流と商品の勉強をしていきたいと思えます。

(理事 青山詠子)

甲南大学生活協同組合

「下宿生オリエンテーション」を開催しました

甲南大学・神戸薬科大学・甲南女子大学の3つの大学生協では、住まいのご案内や相談を一緒に取り組んでいます。3大学の入学式でもあった4月2日に、甲南大学生協食堂にて開催しているこの会も恒例となりました。主催者として生協理事長挨拶、学生部長挨拶、学生事務部長からの諸注意、そして兵庫県からご協力をいただいている、「下宿生のためのダメされないチカラセミナー」も行いました。その後は甲南、甲南女子の先輩方による友達づくりの会としてのビンゴゲームや、班ごとに協力をする神戸に関するゲームも行い、大好評のうちに終わりました。故郷を離れたことに不安を



持たれている方が多いのか、例年以上に今年の新入生は、会が終わっても席を立ちとせせず、同じ班で近くに住んでいる友達と連絡先を交換し合って「困った時や不安な時には助け



合おう」「さみしい時は連絡し合おう」などの声が聞こえました。初めて神戸で一人暮らしをする新しい100名の組合員の皆さんの不安を小さく、期待を大きくできた会でした。横で見学をされていた数十名の保護者の皆さまも、お子様の大学生活のスタートにご安心された様子で、「子供をよろしくお願います」と皆さまからお声掛けをいただきました。

(通信員 中谷満子)

甲南女子大学生生活協同組合

新入生歓迎会を行いました！

4月7日、生協学生委員会主催で新入生歓迎会を行いました。

今年は約120名の新入生が参加し、ゲームなどの企画を通して楽しい時間を過ごしました。今までのアンケートや合宿での話し合いの中で、「他学科とのつながりがありません」「次につながる関係作り」としてあえて学科を混ぜた班構成にしています。

また、生協のしくみや店舗の紹介、学生総合共済のことを伝える説明会も行い、生協を知ってもらうことができました。

さらに、10分ほどの短い時間では



ありました。が、「消費者被害に遭わないための勉強会」と称して、消費者被害とはどのようなものを学ぶ時間もありました。



この間、県との連携事業として取り組んでいる「次世代の暮らし力アップ」のため、先輩学生が事前に勉強し、資料を作成して新入生に説明しました。

行動範囲が広がり、新しいことにとどんどんチャレンジできる大学生活が始まる今だからこそ、起こりうる危険についても考える時間を作る必要があります。

この新入生歓迎会を通して、また生協学生委員会として一緒に活動できそうな仲間もできました。こうした新入生どうしのつながり、先輩後輩のつながり、生協とのつながり、たくさんの人をつなぐ企画として、これからも続けていけるよう取り組んでいきます。(通信員 塩田恵美)

尼崎医療生活協同組合

新学年も、みんな元気に 「子ども応援ひろば」で進級式



いつものように勉強したり、囲碁や卓球で遊んだりしたあと、手づくりのケーキや温かいお茶をみんなでいただき、「進級式」にうつりました。

K先生(元公立中学校教師)より、みずから用意してくれた「進級証」を、「進級おめでとう」と一人ひとりに声をかけながら、生徒全員に手渡しをしました。「高校行ったら、親孝行できるように、勉強がんばりたい」

「夢を実現したい」

「ざーっと学校行ってなかったけど、4月から部活動に行ってみる」など、一人ひとりから力強い決意も語られました。また、高校を受験した2人からは「合格したよ」とのうれしい報告も。中身の充実した「進級式」になりました。

(通信員 山口 寛)

尼崎医療生協では、不登校やさまざまな困難を抱えている中学生(小学生)を対象に、昨年4月より「子ども応援ひろば」を開設しています。子ども達が少ない時もありました。月に2回は欠かさず開設し、3月22日、年度最後の「ひろば」がひらかれました。

姫路医療生活協同組合

祝賀に350人!

「福祉介護センターてがら」オープン

『福祉介護センターてがら』の建設が完了し、3月20日春分の日に開所式を行いました。

午前10時を過ぎたころから、会場となった『福祉介護センターてがら』の広い駐車場に次々と人が訪れ、350人が集いました。記念式典は姫路市立高丘中学校の吹奏楽部による演奏で始まり、オープニングにふさわしい晴れやかな音色が会場に響き渡りました。理事長あいさつ、来賓あいさつ、職員紹介とすすみ、テープカットセレモニーのあと、参加者は建物内部の見学へ。



施設内の見学では、居心地の良くおしゃやかな和の空間を演出

されていたり、季節を感じられる飾りつけがされていたりするのを目にした参加者は驚き、感心されたようで、「こんなところなら家に居るより遊びにきたいなあ」と職員と冗談を交わす姿も見られました。

地元の南ブロックの支部は、建設が決まってから、『つくる会』を結成して、事業説明会、地域総訪問活動、介護フェア等さまざまな方法で、地域へ『福祉介護センターてがら』をアピールしてきましたが、今日の開所式が最後の力の見せどころ。開所式のお知らせや、準備、来場者の送迎、歓迎のお料理にと大奮闘。炊込みご飯とぜんざいを手作りして参加者をもてなしました。あわせて姫路名物まねきの駅そばも振る舞われました。また、津軽三味線「須々木会」の演奏や踊りも祝賀ムードを盛り上げてくれました。

開所式を終え、小規模多機能ホームは3月23日から、4月1日からは併設するすべての事業所が運営を開始しています。(通信員 岡田佐織)

神戸市民生活協同組合

ラインの館で「親子ミニシネマ」を

開催しました

3月28日(水)に、ラインの館において、「親子ミニシネマ」を開催しました。このミニシネマは、ラインの館で子ども向けの映画を上映することとで、普段、異人館に来る機会の少ない子どもたちにも、もっとラインの館に親しみを感じていただくことと、5年前に始められたものです。

今回は宮沢賢治原作のアニメ映画「銀河鉄道の夜」を上映しました。当日は肌寒い日ではありましたが、多くの方にお越しいただきました。とても幻想的で美しい映像で、大人の視点からは難解な部分もある物語でしたが、子どもたちは大変熱心に見入っており、改めて宮沢賢治は子どもと同じ純粋さを持った人だったのだと感じられました。

参加された方々からは、「感想文の本として読んだものを映像で見ることができてよかったです」「これからまたたびたび開催してください」などのご意見が寄せられました。またラインの館については、「とてもきれいな場所です」などの

お声をいただきました。ラインの館は北野の異人館の中では唯一無料開放されている異人館です。

今後もういったイベントを通じて、子どもたちにも気軽に訪れて楽しんでもらえる憩いの場にしていければと思います。

(通信員 鹿田裕子)



大人も子どもも楽しみました

協同組合のかけ橋

JF 兵庫県漁業協同組合連合会

効果的な「かいぼり」を 目指して！

～淡路市内で漁業者、農業者が意見交換～

兵庫県は、ため池の数が全国1位（約43,000箇所）で、その半分以上（約23,000箇所）は淡路島にあります。しかし近年は、管理する農家の高齢化や、廃業等で管理放棄されるケースが多くなりました。この状態が続くと台風・大雨の際には決壊などの被害が懸念され、また、「かいぼり（池干し）」によって海へ流される栄養が少なくなり、ノリ養殖等にも影響が出てきます。

このような状況の中、ため池と里海のそれぞれが抱える問題を解決する手段の「かいぼり」について漁業者・農業者らが集まり意見交換を行おうと、去る3月7日(水)、「平成23年度 ため池・里海交流保全に関する意見交換会」が淡路市内で開催され、参加した約60名はそれぞれの立場から発言・意見交換し相互理解を深めました。

意見交換では、農業者側から「かいぼりを行っても漁業者に怒られないのは嬉しく思う」と発言。これを受けて森 義政組合長（JF 森）は「昔は、ノリ網に種をつける作業は海で行われており、『かいぼり』の泥が網に付くと、ノリの胞子が網に付着しなかったためトラブルになった。今は養殖技術が進み、採苗時は問題ない。海が痩せてしまった今の状況では“昔のことは忘れて、お互い前を向いて進もう”と農家に呼び掛けて始まった。これからは、『かいぼり』をお互い効率よく行うために協力したい」と話しました。他の参加者からは、河川や用水路、池周辺を整備する必要があるといった意見の他に、かいぼりの水を流して良い時期の分かる“漁業カレンダー”や、繋がっている各池の水を、効率よく海へ流すための地区ごとの手順書が要望として出されました。今後、県では「ため池の管理については漁業者・農業者だけでなく地域住民の理解が必要」とし、フォーラムを開催するなどため池の重要性をアピールしていきたいとしています。



「前を向いて進もう」と
森組合長



JA JA グループ兵庫

JA えひめ中央と産地間 物流の提携をスタート

JA 兵庫南は、JA えひめ中央と産地間物流の提携を開始しました。

JA えひめ中央は果樹の産地であり、市場出荷や加工品開発を積極的に行っているため、JA 兵庫南は、同JA で栽培の少ない果樹をJA えひめ中央から直接仕入れることにしました。この提携をきっかけに、品揃えを充実させることやお互いに農業をPRすることが目的です。

2月23日には、JA えひめ中央より「はるみ」200ケース（1ケース5キロ）が届き、JA 兵庫南の農産物直売所「ふぁ～みんSHOP」の各店舗で販売を開始しました。

JA 兵庫南「ふぁ～みん寺家町特産館」では試食販売会を行い、売れ行きは好調でした。

JA 兵庫南経済部の唐木利広部長は「JA 間交流を充実させ、価値のある商品を消費者に提供したい」と意気込みを語りました。



試食販売を行う JA 兵庫南「ふぁ～みん寺家町特産館」



最近の消費生活相談事例

自動車の売却は 慎重に



事例

自動車を売却するにあたって中古車販売店に査定を依頼したところ、「今日なら54万円で買い取る」と言われた。一旦は査定額に納得し売却する契約を結んだものの、強引に契約を結ばされたような気もする。契約時、「解約するなら20万円の解約金が必要」と言われたが、高すぎないか。

【原因】

相談者から詳しく話を聞いたところ、「契約書には、解約金についての記載はなく、解約金の詳細がわかる書面は渡されていない」とのことでした。

販売店に確認したところ、「相談者には解約金について口頭で説明し、了解を得たうえで契約書に署名・捺印がされており問題はない」と考えているとのことでしたが、「強引な印象を受けたということであれば、販売店としては解約金なしで解約に応じる」との回答がありました。

なお、事業者のなかには契約書に「解約金一律〇〇%」と記載しているところもありますが、支払わなくてもいいケースもあります。消費者契約法では解約金（違約金）についての定めがあり、事業者に生ずる平均的な損害を超える部分については無効とされています。解約金が平均的な損害額を超えるかどうかは個別のケースによって異なります。解約金を請求された際は、その内訳や合理的な根拠を示すよう要求しましょう。

東日本大震災が新車の生産に大きな影響を与えて、中古車の需要が高まったことを背景に、自動車の買い取りサービスに関する相談が増加しています。事業者から「今なら高く買い取る」「今日だけこの価格」と高額な価格を提示され売却をせかされたとしても、その場ですぐに決断せず、冷静に検討する時間を設けましょう。

MOVE

2012年度(平成24年) 通常総(代)会 日程一覧

2012年4月26日現在

生協名	開催日	時間	場所
生活協同組合コープこうべ	6月12日(火)	12:30~15:30	神戸ポートピアホテル ポートピアホール
佐曾利消費生活協同組合	3月25日(日)	13:30~14:40	上佐曾利会館
生活クラブ生活協同組合都市生活	6月7日(木)	10:00~14:00	兵庫県中央労働センター大ホール
生活協同組合コープ自然派兵庫	6月20日(水)	10:30~12:30	兵庫県私学会館大ホール
生活協同組合連合会コープ自然派事業連合	6月25日(月)	13:00~14:30	神戸旧居留地オリエンタルホテル
西宮市職員生活協同組合	5月30日(水)	18:00~19:00	職員会館 3階 大ホール
兵庫県学校生活協同組合	6月26日(火)	未定	ラッセホール
尼崎信用金庫職員生活協同組合	6月26日(火)	未定	尼崎信用金庫 会議室
神戸大学生生活協同組合	5月24日(木)	18:10~20:00	国際文化学部 南側学生多目的ホール
関西学院大学生生活協同組合	5月25日(金)	16:50~18:10	西宮上ヶ原キャンパス 学生会館 新館 喫茶 OFF TIME
神戸市外国語大学消費生活協同組合	5月23日(水)	12:45~14:00	第2学舎 502号教室
甲南大学生生活協同組合	5月24日(木)	16:30~18:00	甲南大学岡本キャンパス学友会館 3階食堂フロア
兵庫県立大学生生活協同組合	5月26日(土)	13:30~15:00	兵庫県立大学姫路書写キャンパス書写記念会館
神戸薬科大学生活協同組合	5月21日(月)	17:15~	生協食堂ホール
神戸親和女子大学生生活協同組合	5月23日(水)	16:30~18:00	学生会館 食堂
大手前大学生生活協同組合	5月25日(金)	12:25~13:00	大手前大学 さくら夙川キャンパス アートセンターD03
園田学園女子大学生生活協同組合	5月24日(木)	12:15~12:55	大学30周年記念館 大会議室
甲南女子大学生生活協同組合	5月23日(水)	16:30~18:00	第4学生会館2階生協食堂ホール
神戸市立工業高等専門学校生活協同組合	5月30日(水)	15:00~16:00	神戸高専本部棟 2階ホール
大学生協阪神事業連合	5月27日(日)	14:00~16:00	調整中
神戸医療生活協同組合	6月24日(日)	10:00~13:00	神戸朝日ホール
尼崎医療生活協同組合	6月24日(日)	13:00~17:00	尼崎市中小企業センター
阪神医療生活協同組合	6月24日(日)	9:30~12:00	園田地区会館
兵庫医療生活協同組合	6月27日(水)	18:00~19:00	神戸市立総合福祉センター 第2会議室
宝塚医療生活協同組合	6月16日(土)	13:30~17:00	ソリオホール
姫路医療生活協同組合	6月22日(金)	14:00~18:00	イーグレひめじ あいめっせホール
ろっこう医療生活協同組合	6月23日(土)	13:00~16:00	シマブンビル 4階ホール
たじま医療生活協同組合	6月30日(土)	13:30~16:30	但馬空港ターミナルビル 多目的ホール
ひまわり医療生活協同組合	6月24日(日)	10:00~11:30	今北総合センター
神戸市民生活協同組合	6月21日(木)	14:00~15:10	神戸海洋博物館
尼崎市民共済生活協同組合	6月4日(月)	14:00~15:00	尼崎市総合文化センター 玉翔の間
姫路市民共済生活協同組合	6月28日(木)	13:30~15:00	姫路市自治福祉会館7階大会議室
西宮市民共済生活協同組合	6月12日(火)	13:30~15:00	西宮市民共済会館3階 301号室
兵庫労働共済生活協同組合	7月31日(火)	13:30~16:00	舞子ピラ 神戸
近畿労働金庫兵庫地区統括本部	6月20日(水)	14:00~16:00	サンケイホール
全国農業協同組合連合会兵庫県本部	7月25日(水)	10:30~12:00	ANAインターコンチネンタルホテル東京
兵庫県生活協同組合連合会	6月27日(水)	14:00~16:00	兵庫県民会館 11階パルテホール

編集後記

表紙は元気をもらえる1枚!桜の花びらがハラハラと風に乗って散っている、紙吹雪で応援してもらっているような気分になり、わざと木の下をくぐり抜けてしまふ私です。新しいスタートをきったみなさん、一緒に頑張りましょう!
(中尾)

(お詫び)
本誌4月号にて、お名前に間違いがありました。9ページ「2012年度『兵協連だより』通信紹介」の欄で、「甲南女子大学生生活協同組合」通信員「塩田恵美」様とすべきところを誤って、「塩田恵理」様と記載いたしました。お詫びし、訂正させていただきます。

5月14日(月) 兵協連第1回生活協活動委員会 (県民会館 301)

県連日誌



今井 和弘

退任のご挨拶

この度、4月16日付けの人事異動でお世話になりました兵庫県生協連(4年2ヶ月)を退任し、コープこうべに戻ることになりました。
兵庫県生協連のことを何も知らなかった私ですが、会員生協の役員、組合員のみならずの温かいご支援ご指導をいただきましたおかげで、通常総会、生協大会、協同組合デー、各種部会、各種研修会などを大過なく実施することができました。とりわけ兵庫県生協連60周年記念事業、災害対策の取り組み、兵庫JCCの活動(2012国際協同組合年含む)に携われたことなどが私のこれからの長い人生を力強く生きていくエネルギーになるものと確信します。
今後とも兵庫県生協連事務局が会員生協の協同と連帯のために一層お役立ちが出来るよう、皆様のみまますのご支援をお願いし、退任の挨拶と致します。本当に有難うございました。



三宅 康平

就任のご挨拶

兵協連会員生協の皆様、こんにちは。
この度4/16付け人事異動によりコープこうべ総合ネットワーク推進室から着任いたしました三宅康平と申します。
私は、1978年に灘神戸生協(1991年コープこうべに改称)に入所し、現在の宅配担当の家庭係を皮切りに、商品部バイヤー、コープかがわ出向、出向後はコープミニ店長、コープ店長、地区本部組織統括を経験しました。2008年から総合ネットワーク推進室で行政、その他団体との相互理解が進むような連絡調整的な仕事を担っていましたが、「2012年国際協同組合年」の年に兵庫県生協連事務局次長を担うことになりました。これまで私が担ってきました役割と同様に、会員生協の皆様との相互理解と協同組合間の連携が深まるように頑張りたいと思います。皆様、宜しくお願いいたします。